

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【公開番号】特開2007-23243(P2007-23243A)

【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-004

【出願番号】特願2005-211840(P2005-211840)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/02 (2006.01)

C 0 9 D 201/08 (2006.01)

C 0 9 D 133/02 (2006.01)

C 0 9 D 5/16 (2006.01)

C 0 9 D 5/02 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 201/02

C 0 9 D 201/08

C 0 9 D 133/02

C 0 9 D 5/16

C 0 9 D 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月14日(2008.7.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

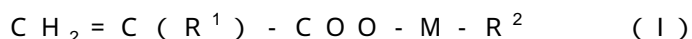
2 価金属とイオン結合しているカルボキシル基をもつ単位および反応性乳化剤由来の単位を有する樹脂成分(R)と、水性媒体とを含有し、この水性媒体中に樹脂成分(R)が分散されている樹脂水性分散液を含んでなる水性防汚塗料組成物。

【請求項 2】

前記 2 価金属が、亜鉛、銅、マグネシウム及びカルシウムからなる群から選ばれる 2 価金属である請求項 1 記載の水性防汚塗料組成物。

【請求項 3】

前記樹脂成分(R)は、前記の 2 価金属をもつ単位として、2 個の不飽和基を有する 2 価金属含有単量体(a₁)の単位及び下記式(I)で示される 2 価金属含有単量体(a₂)の単位の少なくとも一方を有する請求項 1 または 2 のいずれかに記載の水性防汚塗料組成物。



(式中、R¹は水素原子またはメチル基、R²は有機酸残基、MはMg、Ca、ZnまたはCuを示す)

【請求項 4】

前記の 2 個の不飽和基を有する 2 価金属含有単量体(a₁)が(メタ)アクリル酸 2 価金属塩である請求項 3 に記載の水性防汚塗料組成物。

【請求項 5】

2 価金属を含有する単量体(A)と反応性乳化剤と有機溶剤とを含む混合溶液中の重合性成分を溶液重合し、樹脂成分(R)を含む樹脂混合物を得る工程と、この樹脂混合物と

水とを混合して樹脂水性分散液を形成する工程とを有する水性防汚塗料組成物の製造方法

。